

下記の学科ⅡのN0.18については、試験当日、枝1について文言追加の訂正を行いました。試験場の一部（東京会場 東京電機大学（東京千住キャンパス）全教室：996人、大阪会場 大阪工業大学（大宮キャンパス）のうち691教室：84人）において受験者に対して周知できなかったことから、該当する試験場の受験者に対して不利益が生じないように、正答枝の枝2とともに枝1を選択した受験者に対しても、得点を与える措置を講じています。

## 記

〔N o . 18〕 防災設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 非常用の照明装置の予備電源には、蓄電池を照明器具に内蔵しない方式がある。
2. 差動式熱感知器は、周囲が一定の温度以上になると火災信号を発する感知器である。
3. 補助散水栓は、屋内消火栓のうち2号消火栓(広範囲型を除く。)と同等の放水量を有し、スプリンクラー設備へ配管接続する。
4. 開放型スプリンクラーヘッドは、天井が高く種々の可燃物がある舞台部等に用いる。

※下線部は文言追加部分を示す。